

第38回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 ランチオンセミナー 5

日時

2022年6月25日(土) 12:20～13:20

会場

A会場 (弘前市総合学習センター 2F 多目的ホール)
〒036-8085 青森県弘前市大字末広4丁目10-1

※本セミナーは第38回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会の配信サイト上でもライブ配信をご視聴いただけます。
視聴にはあらかじめ参加登録が必要となります。
詳細は学術大会ホームページ (<https://jscs38.jp/>) をご確認ください。

進行期メラノーマにおける 複合免疫療法の価値とは ～基礎と臨床からのアプローチ～

座長

宇原 久 先生

札幌医科大学医学部 皮膚科学講座 教授

座長

吉野 公二 先生

がん研究会有明病院 皮膚腫瘍科 部長

基礎研究から理解する複合免疫療法の意義 ～長期生存を目指して～

演者

北野 滋久 先生

がん研究会有明病院 先端医療開発科 部長
がん免疫治療開発部 部長

実臨床に活かす複合免疫療法のエビデンス ～進行期メラノーマ治療のゴール～

演者

並川 健二郎 先生

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 医長

共催

第38回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会

小野薬品工業株式会社／ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社